



狭隘地への挑戦

M Multi
R Removal
T Technology

MRT工法は「狭隘地」での「地中障害撤去」を可能にする

MRT工法とは

Multi

多種多様対応な
アタッチメントを活用し
様々な施工条件に対応

Removal

コンパクト・ハイスペックな機械により
様々な地中障害物が撤去可能

Technology

施工不可能だった
狭い敷地条件で
地中障害撤去を
可能にする新技術

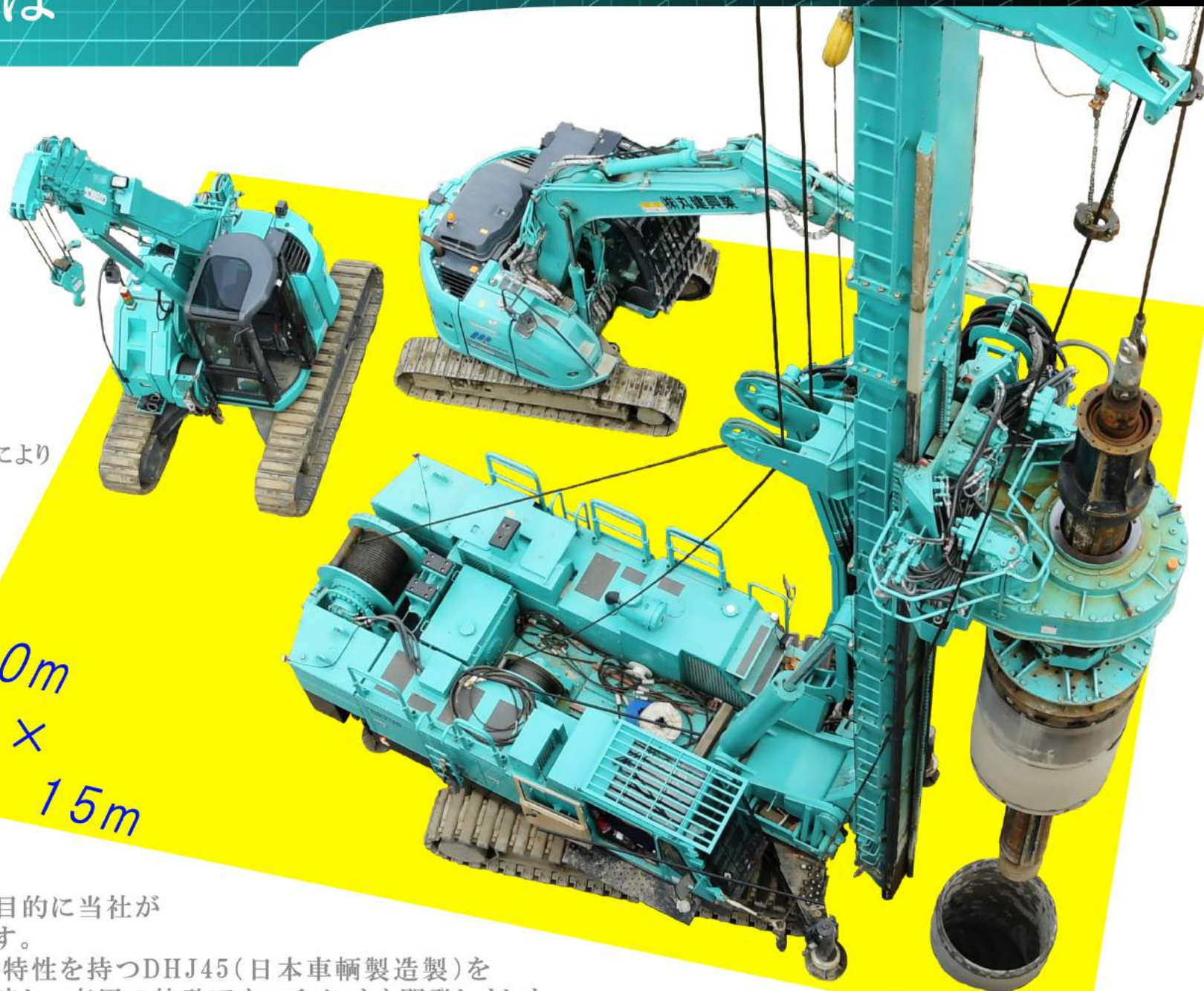
10m
×
15m

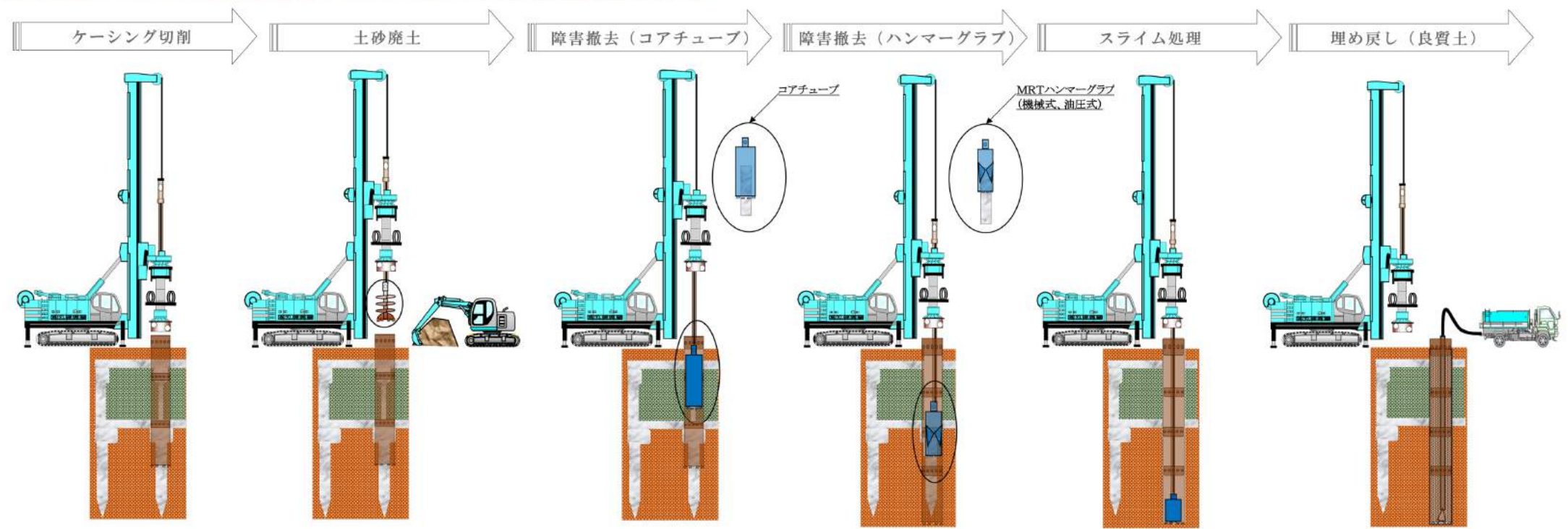
MRT工法とは...

「狭隘地」での地中障害物撤去を目的に当社が
研究開発した工法がMRT工法です。

コンパクト且つハイスペックな機械特性を持つDHJ45(日本車輛製造製)を
障害撤去専用機としてカスタム改良し、専用の特殊アタッチメントも開発しました。

このMRT工法の開発により、今まで狭く施工不可能だった敷地(10m×15m=150㎡)での地中障害物撤去が可能となりました。





各種アタッチメント



特殊パワージャッキ



ロータリー (油圧スイベル)



オーガー



コアチューブ



油圧ハンマーグラブ



ダブルボトム

狹隘地 (17m×9m 153㎡)



運搬組立解体



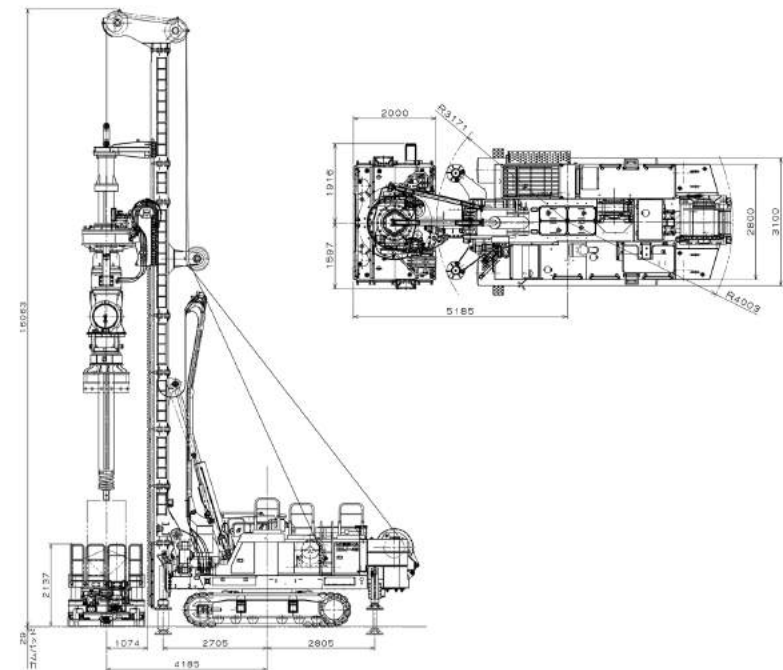
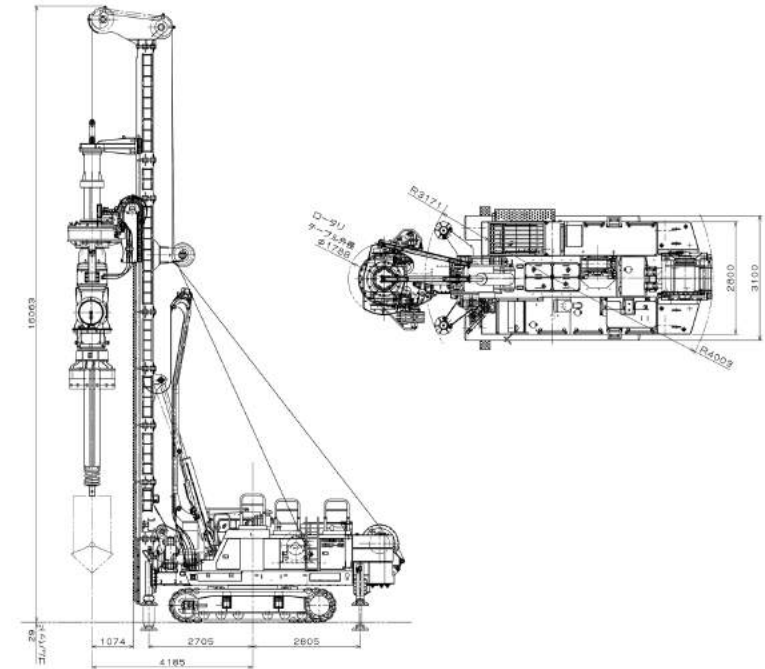
撤去



スペック・仕様 (Aタイプ)

地中障害撤去機 DHJ-45 スペック・仕様

最大トルク	オーガー ケリーバー	33 t-m 25 t-m(耐久性)
ケリーバー	8m × 4段	
オーガー回転数	1速 2速	3.4~14.5回転/分 6.9~29.1回転/分
押込力	オーガー 特殊パワージャッキ	30 t 9.2 t (機械自重)
引抜力	オーガー 特殊パワージャッキ	30 t 110 t
設定掘削径	Φ800 Φ1000 Φ1200 Φ1500	
最大掘削設定値	設定掘削径	Φ800 Φ1000 Φ1200 Φ1500
	オーガー単体	27.0m 22.0m 18.0m 14.0m
	特殊パワージャッキ併用(ロータリー無し)	24.3m 24.3m 24.3m -
	特殊パワージャッキ併用(ロータリー付き)	22.5m 22.5m 22.5m -
掘削芯との離隔	オーガー(定規鉄板含む)	744mm(100mmクリアランス確保)
	特殊パワージャッキ	1100mm(100mmクリアランス確保)
ウィンチ能力	主巻き 補巻き	15.0 t 6.2 t
ワイヤー径	主巻き 補巻き	Φ26 Φ22
機械重量	本体機重量 特殊パワージャッキ	60.0 t (ケリーバー含む) 9.2 t
機械寸法	高さ 幅 長さ	16.06m 3.1m 8.79m/9.79m(特殊パワージャッキ面より本体機カウンターウエイト面)



スペック・仕様 (Bタイプ)

地中障害撤去機 DHJ-45

スペック・仕様

最大トルク	オーガー ケリーバー	33 t-m 25 t-m(耐久性能)
ケリーバー	8m × 4段	
オーガー回転数	1速 2速	3.4~14.5回転/分 6.9~29.1回転/分
押込力	オーガー 特殊パワージャッキ	30 t 9.2 t (機械自重)
引抜力	オーガー 特殊パワージャッキ	30 t 110 t
設定掘削径	Φ800 Φ1000 Φ1200 Φ1500	
最大掘削設定値	設定掘削径	Φ800 Φ1000 Φ1200 Φ1500
	オーガー単体	27.0m 22.0m 18.0m 14.0m
	特殊パワージャッキ併用(ロータリー無し)	24.3m 24.3m 24.3m -
	特殊パワージャッキ併用(ロータリー付き)	22.5m 22.5m 22.5m -
掘削芯との離隔	オーガー(定規鉄板含む)	744mm(100mmクリアランス確保)
	特殊パワージャッキ	1100mm(100mmクリアランス確保)
ウィンチ能力	主巻き 補巻き サード	15.0 t 6.2 t 1.8 t
ワイヤー径	主巻き 補巻き サード	Φ26 Φ22 Φ12
機械重量	本体機重量 特殊パワージャッキ	60.0 t (ケリーバー含む) 9.2 t
機械寸法	高さ 幅 長さ	17.06m 3.1m 8.58m/8.90m(特殊パワージャッキ面より本体機カウンターウエイト面)

